

# 第5学年「只見の食と農」ESDストーリーマップ

〈学習テーマ〉 只見町では、自然の豊かさを生かして、どのような生活を営んできたのだろう。

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--

重点	ESDでつきたい能力・態度	新学習指導要領における育成すべき資質・能力
○	批判的に考える力	主に思考力・判断力・表現力に関わる力
	未来を予測して計画を立てる力	
○	多面的・総合的に考える力	
	コミュニケーションを行う力	
○	つながりを尊重する態度	主に学びに向かう力・人間性に関わる力
	他者と協力する態度	
	進んで参加する態度	
	学びの土台となる、学びや経験	知識・理解

教科と総合の関連の視点  
(吹き出しの色にて分類)

《国語》「資料を生かして考えたことを書こう」㊦  
 ・ 資料から言葉や数字を正しく引用し、それらをもとに自分の考えを書く。

○ 只見町の産業について調べたことを発信する。㊦  
 ・ 只見の産業を守っていくためには、たくさんの人に知ってもらおう！  
 ・ おいしい農産物を多くの人に伝えたい！パンフレットを作ろう。

◎ 課題設定2につなげる。㊦  
 ・ 収穫した米(稲刈り体験)や調べた農産物を使って、郷土料理を作ってみよう。  
 ・ 郷土料理だけではなく、自分たちで、新しく料理を考えて、広めてはどうだろうか。

《社会》「わたしたちの国土」㊦  
 ・ 国土の地形や気候の特色と只見町の地形や気候の特色を比較する。  
 ・ 標高や気候の違いによって、暮らしを工夫していることに気づき、只見町では、どんな暮らしの工夫をしているか考える。

《理科》「植物の発芽と成長」㊦  
 ・ 植物が大きく成長するためには、何が必要かを、条件制御しながら調べる。

○ 只見町における、それぞれの産物の生産について、これからの課題を調べたり、考えたりする。㊦㊦  
 <米>  
 ・ 社会科で、農家が高齢化し、後を継ぐ人も少なくなっていると言っていたよ。只見町の米づくりは大丈夫かな。  
 ・ 社会科の学習では、米を消費することが、今後の農業のために大切だと学習したよ。農産物を消費する方法はないかな？昔の人は、とれた農産物をどうしていたのかな？  
 ・ 農家の人の話では、水利権が米づくりに大きく関係していると言っていたよ。只見町は、水力発電も盛んだけど、水の権利はどうすればいいのかな。  
 <マトン>  
 ・ ダム造りの頃は、マトンを売る店がたくさんあったそうだけれど、どんどん少なくなっているよ。  
 ・ マトンを地域興しにしようとしている人たちがいるんだね。  
 <イワナ>  
 ・ 養魚場があるなんて知らなかった。なぜ、養魚場があるのかなあ。只見のイワナは、少なくなってきているのかなあ。  
 ・ イワナの住めるきれいな川を守っていかなければならない。取り組みは何かしているのかな。

○ 調べたい産物ごとにグループに分かれ、なぜ只見町でその産物が盛んに生産されている(食べられている)のかを調べる。㊦㊦  
 <米> 藁谷友活(84-2709)  
 ・ 米づくりを体験してみたい。→田植え体験  
 ・ 農家の人に、米づくりの工夫について聞いてみよう。  
 ・ JAの人に、只見の米がどこに流通しているか聞きたい。  
 <マトン> 目黒食肉店(84-2246)  
 ・ 只見で羊を育てていないのに、なぜマトンが食べられているのだろう。マトンを売っているお店に行ってみよう。  
 ・ マトンはどこから手に入れているのかな。  
 <イワナ> 町下養魚場 小沼のぶたか(82-376)  
 ・ 昔から川で捕られていたのかな  
 ・ イワナの里のたくさんのイワナは捕ってくるのかな。

○ 4年生までの学習を想起し、只見町では、自然の豊かさを生かし、どのような産業を行い生活しているかを話し合う。㊦㊦  
 ・ 4年生では、只見町の豊かな自然を守ることを考えてきたよ。自然との共生がユネスコ・エコパークの考えだったね。  
 ・ 只見の人たちは、豊かな自然を生かしてどんな生活を送ってきたのかな。  
 ・ 只見町で作られている農産物や地場産物を調べて、たくさんの人に知ってもらいたいな。

○ 調べたい産物ごとにグループに分かれ、疑問や願いから課題を設定する。㊦㊦  
 ・ 只見のおいしい米のことを、みんなに知ってもらおう。  
 ・ 焼き肉と言ったらマトン！なぜ只見の焼き肉はマトンなのだろうか。  
 ・ 町の魚にもなっているイワナについて調べてみたい。

※ これまでの実践から予想される児童の反応例

課題設定1  
只見町は、自然の豊かさを生かして、どのような産業を行っているのだろう。

課題追究1  
只見で〇〇が盛んなのはなぜか調べよう。

《なかよし活動》㊦  
 ・ 只見の川に親しみ、川のみぐみを実感する。

《国語》「新聞記事を読み比べよう」㊦  
 ・ 新聞記事を読み比べ、表現の違いから、筆者の意図を捉える。

《社会》「わたしたちの生活と食料生産～米づくりのさかんな地域～」㊦㊦  
 ・ 庄内と只見の米づくりに関係する共通点や相違点を見つける。  
 ・ 米づくりの抱える様々な問題を捉え、今後の発展のためにどのような取り組みができるかを考える。

課題追究2  
只見の産業の課題について調べ、考えよう。

《学級活動》  
「放射能事故とこれからの生活」㊦  
 ・ 放射能から食の安全を守るために、どのような取り組みをしているか。

まとめ・ふり振り返り  
調べたことをまとめよう。

《道徳》  
「植物とともに 牧野富太郎」㊦  
 ・ 好きなことや興味のあることを追究し、心理を求めようとする意欲を高める。  
 「美德を守る人」㊦  
 ・ 先人達が大切にしてきた美德に気づき、そのすばらしさについて理解を深め、日本人に受け継がれている精神的価値を生活の中に生かしていこうとする。





# 第5学年「只見の食と農」ESDストーリーマップ

